

男女共同参画関連科目の開講状況(平成24年度)

◆ 男女共同参画を理解するために
(女性学・ジェンダー論, 歴史・文学などの視点からの科目)

No	開設部局等	開講学期	曜日 時限	対象 年次	科目名等	講義コード	テーマ	担当教員名 (職名)	科目区分	
1	教養教育	前期	月 1,2	1年次	平和と人権-グ ローバル化とジェ ンダー視点	11006001	この講義では、「人権」を通して平和について考えます。平和を脅かすものは、戦争や争いとどまらず、様々な形態の暴力や差別、貧困や飢餓、さらには経済的搾取等が考えられます。国際化や情報化の流れの中で、経済・文化などのあらゆる分野におけるグローバル化が進み、特に社会的弱者の人権が侵害されています。講義では、現実社会において平和が脅かされている現状を知り、その原因を一緒に考えていきたいと思います。問題の所在をわかりやすくするために、DVD等の視聴覚教材を積極的に活用します。受講生一人ひとりが、どのように平和を創っていくかを考えるきっかけとなるような授業展開を目指します。	森 玲子 (教授)	平和科目	
2	教養教育	後期	月 1,2	1年次	平和と人権-グ ローバル化とジェ ンダー視点	11006002			平和科目	
3	教養教育	後期	火 3,4	1年次	生活をとりまく家 族・地域・産業	51008002	日本社会の家族・地域・産業といった生活世界の各領域の仕組み、特徴を明らかにするとともに、産業化に伴う社会構造の変動が我々の地域生活、家族生活といった生活領域にどのような変動をもたらしたかを検討していきたい。	西村 雄郎 (准教授)	パッケージ別科目	
4	教養教育	前期	火 3,4	1年次	文化人類学の世 界	54004001	現代は、ヒト、モノ、金、情報が国境を越えて移動するグローバル化の時代と言われる。金融危機、地球温暖化、少子高齢化などの現象が引き起こす問題が、一つの国の枠組みの中で収まらず、地球規模で人々に影響を与えている。また、ある地域の問題の解決策が、別の地域では、思わぬ影響を与えていることもある。本授業では、人間を理解するのに、異文化と接触し、他者の理解という迂回路を通して自己の理解を目指すという文化人類学の方法論を用いて、グローバル化の時代に、人々が直面する様々な問題を多角的に検討する。特に、「同じ現象でも文化的背景が異なると違って見える」という事を手がかりとして、異文化の衝突に着目し、双方の立場から見た異なる解釈を付き合わせることで生まれる相互理解をめざす。ビデオを通して、人々の生活様式や価値観の多様性を検討する。	佐野 真理子 (教授)	パッケージ別科目	
5	教養教育	後期	火 1,2	1年次	文化人類学の世 界	54004002			パッケージ別科目	
6	教養教育	前期	木 3,4	1年次	ジェンダーと社会	65210001	現在の社会におけるジェンダーを巡る諸問題について理解し、なぜ男女共同参画が必要なのか、どうすれば男女共同参画社会が実現できるのかについて考える。男女共同参画の必要性を理解すると共に、男女共同参画推進のための各種制度に関する基本的な知識を習得し、現状の問題点について考えることができるようになることを目指す。なお、授業は複数の講師によるオムニバス形式で行う。	坂田 桐子 (教授)	領域科目	
7	教養教育	前期	木 1,2	1年次	文化人類学A	65030001	人間と文化の関係についての人類学的見方の習得(1)	高谷 紀夫 (教授)	領域科目	
8	教養教育	前期	木 5,6	1年次	文化人類学A	65030002			領域科目	
9	教養教育	前期	月 5,6	1年次	文化人類学A	65030003			長坂 格 (准教授)	領域科目
10	教養教育	前期	金 5,6	1年次	文化人類学A	65030004			領域科目	
11	教養教育	後期	月 5,6	1年次	文化人類学B	65031001	人間と文化の関係についての人類学的見方の習得(2)	長坂 格 (准教授)	領域科目	
12	教養教育	後期	水 5,6	1年次	文化人類学B	65031002			領域科目	
13	教養教育	後期	木 1,2	1年次	文化人類学B	65031003			高谷 紀夫 (教授)	領域科目
14	教養教育	後期	木 5,6	1年次	文化人類学B	65031004				領域科目
15	教養教育	後期	水 11,12	1年次	文化人類学	65820001	人間と文化の関係についての人類学的見方の習得(2)	佐野 真理子 (教授)	領域科目	
16	総合科学部	前期	月 9,10	2年次	社会生態人類学	AA504001	生態人類学、社会人類学の基礎概念と主な知見を紹介しつつ、人間の自然環境への関わり、社会の組織の仕方の多様性と普遍性について検討する。	長坂 格 (准教授)	専門教育科目	
17	総合科学部	前期	水 5,6	2年次	ジェンダー学	AF114001	身近な問題をとりあげ、それらをジェンダーの視点から分析することを学ぶ。	大池 真知子 (准教授)	専門教育科目	
18	総合科学部	後期	水 5,6	3年次	ジェンダー学演習	AF426001	異文化のジェンダーのありようを知ることで、自文化のジェンダーのありようを問い直し、私たちが社会のなかでいかに女となり、男となっていくのかを考える。具体的には、アフリカで行われている性器加工術(いわゆる割礼)をとりあげる。	大池 真知子 (准教授)	専門教育科目	
19	総合科学部	前期	金 5,6	3年次	ヨーロッパ史研究 演習	AA803001	研究文献の読解力を高める。ジェンダー(性差)史をテーマとしたテキストを通じて、西洋諸国の近現代史について理解を深める。	長田 浩彰 (教授)	専門教育科目	

男女共同参画関連科目の開講状況(平成24年度)

◆ 男女共同参画を理解するために
(女性学・ジェンダー論、歴史・文学などの視点からの科目)

No	開設部局等	開講学期	曜日 時限	対象 年次	科目名等	講義コード	テーマ	担当教員名 (職名)	科目区分
20	総合科学研究科	前期	火 3,4	M1年次	異文化理解	AZ4C0401	歴史が動き、異なる文化が交わる時には、さまざまな力関係が働く。本授業では文学作品を読んで、それらの力関係をジェンダー、民族、人種、階級、国籍などの観点から批判的に分析することを学ぶ。	大池 真知子 (准教授) SCHLARB, HANS MICHAEL (准教授)	専門教育科目
21	総合科学研究科	後期	水 3,4	M1年次	民族学研究	AZ4B0101	文化人類学・民族学に関する基本的知識の習得とその応用をめざす。	高谷 紀夫 (教授) 長坂 格 (准教授)	専門教育科目
22	文学部	前期	火 3,4	2年次	現代文学概説	BK208201	戦後以降の、作家や作品を解説し、日本現代文学のいくつかの潮流を把握することを目的とする。「仮面の告白」や「ブルサイド小景」などの作品読解を通じて、ジェンダーや専業主婦の問題などを検討する。	遠藤 伸治 (教授)	専門教育科目
23	文学部	前期	火 5,6	3年次	現代文学演習Ⅱ	BK506001	近代文学作品の分析(ジェンダー分析を含む)により文学研究の方法を学ぶとともに、発表や質疑を通じて他者に伝える表現力を身につける。	有元 伸子 (教授)	専門教育科目
24	文学部	後期	火 5,6	3年次	現代文学研究法	BK208302	太宰治・安部公房・川上弘美の作品を読み進めながら、ジェンダーがいかに表象されているのかを学ぶ。	有元 伸子 (教授)	専門教育科目
25	文学部	後期	火 3,4	2年次	現代文学演習Ⅰ	BK406002	近代文学作品の分析(ジェンダー分析を含む)により文学研究の方法を学ぶとともに、発表や質疑を通じて他者に伝える表現力を身につける。また、尾崎翠の生と作品を通じて、女性作家とジェンダー/セクシュアリティの様相について考察する。	有元 伸子 (教授)	専門教育科目
26	文学部	後期	水 5,6	1年次	日本文学語学入門	BK001002	広島出身の作家や広島を舞台とした文学や映画を検討して、文学と風土・時代(ジェンダーやセクシュアリティも含む)との関わりを学ぶ。その際、女性作家や作品を多く紹介する。	有元 伸子 (教授)	専門教育科目
27	文学研究科	前期	金 9,10	M1年次	日中言語文化交流論B	M4004002	森鷗外の「雁」の女性表象を検討し、「金瓶梅」や「小青伝」のイメージが重ねられる理由をジェンダーの視点から検討し、ジェンダー批評の方法を学ぶ。	有元 伸子 (教授)	専門教育科目
28	教育学部	後期	金 1,2	1年次	生活経営学	CC420302	生活経営の内容に関して人間生活教育(家庭科教育)の観点をふまえて解説する。人間生活は、あまりにあたりまえすぎて、これまで必ずしも研究の対象として取り扱われてはこなかった。生活経営学では、個人の生活や家庭生活を研究対象としてとらえる。個人の生活や家庭生活を、生活とはどのようなものであるかという生活構造の視点および生活が外部環境との相互作用によって成り立っているという視点から理解することを目標とする。具体的には生活時間の構造の学習をととして、生活経営、家庭経営について学習する。	平田 道憲 (教授)	専門教育科目
29	教育学部	前期	金 5,6	3年次	生活設計論	CC421905	人間生活教育(家庭科教育)における生活設計の教材化について解説する。生活設計論においては、生活設計を、大きく短期的・中期的生活設計と長期的生活設計に分けて考える。前者では日常生活をどう計画していくか、後者では人間の生涯にわたる生活をどう計画していくかについて学習する。	平田 道憲 (教授)	専門教育科目
30	教育学部	後期	火 7,8	3年次	Japanese Society and Gender Issues	C7002032	By taking this course, students will ・Gain understanding of gender equality issues in the Japanese society: gender concept related to a household, role divisions in a workplace, changes of policies in the education system, and gender related social issues. ・Learn to critically examine the way Japanese women/men have been represented socially and historically, and its reality ・Gain basic understanding of feminist theories in the context of Japanese society Covered topics : feminist theories, gender equality issues in family relations (domestic and international marriage, children's right), education, workplace, and current issues such as stalking, sexual harassment, reproductive rights, and gender representation in mass media.	恒松 直美 (准教授)	専門教育科目 短期交換留学プログラム(HUSA)留学生用 特別科目(英語)
31	教育学研究科	前期	火 7,8	M1年次	教育とジェンダーの国際比較論特講	NMQ10080	確立された近代学問及び研究において無視又は軽視される傾向にあった「女性」の存在を再検討し、研究される「対象」から「主体」へと転換を図ることを目指したジェンダー理論の視点について学ぶ。主に、異なる文化圏のジェンダーの問題について考察し、教育との関わりを分析する。多様な文化・宗教・社会的要素との関わりの中で理論構築を模索するジェンダー理論の発展について学び、知識構築の枠組みを批判的に分析する力を養う。	恒松 直美 (准教授)	専門教育科目